

奈良労働局 発表
令和5年12月12日(火)

報道機関 各位

【照会先】
職業安定部職業対策課
課長 大類 嘉雄
障害者雇用担当官 藤原 理
電話 0742-32-0209 (内線 377)

障害者雇用に優良な事業主として 植村牧場 株式会社を認定(もにす認定制度)



企業と障害者が、明るい未来や
社会の実現に向けて

もにすすむ

という思いをこめて、愛称を
「もにす」と名付けました。

奈良労働局(局長:橋口 忠)は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき奈良県で4番目の「もにす認定企業」として、植村牧場株式会社(代表取締役社長:植村 礼子)を認定します。

～認定式～

○日時:令和5年12月22日(金) 10時から

○場所:奈良労働局 2階会議室
奈良市法蓮町387(奈良第3地方合同庁舎)

○認定企業:植村牧場 株式会社
所在地:奈良県奈良市般若寺町168番地
事業内容:酪農、牛乳の処理・販売、乳製品の製造販売、飲食店

※当日の取材を希望される場合は、事前に照会先までご連絡ください。

※もにす認定制度とは、障害者雇用の促進及び雇用の安定に関する取り組みの実施状況などが優良な中小事業主を厚生労働大臣が認定する制度で、令和2年4月から実施しています。

この認定制度により、認定企業が障害者雇用における身近なロールモデルとして認知されることで、地域における障害者雇用の取り組みの一層の推進が期待されます。

また、認定されると、自社の商品・サービス・広告などに「認定マーク」を表示することができ、日本政策金融公庫の低利融資対象となるほか、奈良労働局ホームページへの掲載など、周知広報の対象となるなどのメリットがあります。



【会社の概要】

牧場の経営、牛乳の搾乳、処理販売
乳製品の製造販売、名産土産物の販売
飲食店の経営

【所在地】

奈良県奈良市般若寺町168

【ホームページ】

<https://www.uemura-bokujyo.co.jp/>



会社のPR情報

植村牧場の創業は明治16年、奈良で一番古い牧場です。

牛乳本来の美味しさを守るため、昔ながらの製法にこだわった「日本一遅れた牧場の牛乳屋」として地域に根差し、地元の人々とも深い交流を続けております。敷地内にはレストラン、売店もあり、牧場の見学はもちろん、搾りたての新鮮牛乳、ソフトクリーム、お食事なども楽しんでいただければ幸いです。

会社からのメッセージ

元々は労働力不足からハローワークから勧められ、歩み始めた障害者雇用ですが、毎日朝早くから、それぞれの得意な作業に合わせ業務を担当し、今となっては彼らがいなくては成り立たないほど頑張ってくれています。

彼らの口から「一生ここで働きたい」という声を聞くと「今まで長年やってきたことに間違いはなかった。」どんな時でも前向きに、生きがいを持って働く仲間が私たちの誇りです。

障害者雇用への取組の成果

数的側面

雇用状況	実雇用率	81.3%
定着状況	過去3年間に採用した障害者の就職6ヶ月後定着率	100%
	過去3年間に採用した障害者の就職1年後定着率	100%
	勤続年数10年以上の障害者の割合	55.5%

障害者雇用への取組

体制づくり

組織面

- ・40年以上前から障害者雇用を推進しており、障害者全員が牛と牛乳に関するプロフェッショナルとして活躍しています。
- ・障害者が当たり前に活躍できる職場が社会全体に広がっていくことを願い、職場体験・職場見学を積極的に受入れ、当社の取組みを様々な媒体を通じて事業主自らが発信しています。
- ・職業生活相談員を配置し、作業方法・手順の手本を見せながらの反復作業、作業を見守りつつ指導援助を行っています。
- ・気づいたことは支援員が日誌に記録するようにしています。

仕事づくり

職務選定・創出

- ・職場実習では、牛舎作業・牛乳の製品作業・配達に関する作業を一通り体験し、表情、取組む姿勢等、様々な視点から障害特性に応じた仕事（得意技）を見極め、仕事内容を決めています。
- ・雇入後はその業務が頭でなく体が覚えるまで何度も教え、完全に出来るようになるまで、他の仕事も体験させ、本人の成長や働く意欲につながるチャレンジをさせています。

障害者雇用への取組

環境づくり

職務環境	<ul style="list-style-type: none">・牛の世話から牛乳が製品になる工程において、あえて手作業を多く残すことで、一人ひとりの障害者が得意技を発揮できる業務を見極めています。・じっくりと丁寧な手作業は、本人も最終製品になるまでを見届けることができ、完成の喜び、質の高い牛乳につながっていると同時に、環境に配慮した取組みとなっています。・様々な事情により通勤できない障害者のため、職場内に住まいの場を提供し、グループホームとして支援者を配置しています。日常生活上の相談、栄養士によるバランスを考えた3度の食事、主治医との連携、レクリエーション活動（合唱・演奏）、健やかに安心して働ける体制を構築しています。
募集・採用	<ul style="list-style-type: none">・就労支援機関や特別支援学校の生徒の職場実習を毎年受入れています。また、障害者以外にも中学生の職場体験や高校の修学旅行の職場見学も積極的に協力し、障害者が働く場で一緒に体験をしてもらっています。・令和4年9月に「奈良県障害者政策推進トップフォーラム」において、当社の長年に渡る知的障害者の戦力化への取組み、精神障害や発達障害のある人の雇用の新たな取組みについて事業主が講演しました。
その他の雇用管理	<ul style="list-style-type: none">・牧場での早朝からの勤務や様々な事情により通勤できない障害者のため、当社敷地内に寮（グループホーム）を完備し、通えないので働けないということがないようにしています。・特別支援学校、ハローワーク、就業・生活支援センターの担当者とは常日頃から連携をとり、職場定着のため訪問され、課題の共有や個々に応じた雇用管理や就労継続に向けての相談にのってもらっています。